

## 第2回三重県観光誘客推進会議 概要

1 開催日時：令和5年9月22日（金）15時25分から15時35分まで

2 議事概要：以下のとおり

（増田観光部長）

- ・令和5年度第2回三重県観光誘客推進会議を開催する。「三重県観光振興基本計画年次報告書（令和4年度施策実施状況）」と、「次期三重県観光振興基本計画中間案」について、ご確認いただきたい。
- ・2つの議題について、事務局からまとめて説明させていただく。

※資料1～3について、事務局（生川観光部副部長）から説明。

（小見山雇用経済部長）

- ・先日、三重テラスが10周年記念でリニューアルオープンした。新しい三重テラスは三重県の魅力をより効果的に発信し、首都圏からの誘客や県産品の販売につなげるほか、首都圏と三重県の様々な関係者の交流促進を進める。2階にはイベント交流スペースのほか、コワーキング機能を設置。
- ・次期三重県観光振興基本計画中間案P28「大都市圏向けプロモーションの推進」に三重テラスについても記載されている。引き続き観光部と連携して取組を進めるとともに、各部局にも三重テラスをご利用いただければと思う。

（増田観光部長）

- ・三重テラスは（首都圏における）観光としての三重県の玄関口という位置づけもある。ぜひ一緒になって取り組んでいきたい。

（一見知事）

- ・基本計画中間案の取りまとめにあたり、観光部をはじめ、各部局に協力いただき感謝する。
- ・今回の計画では、実効ツールとして、毎年度アクションプランを作成するという意欲的な提案が観光部からあった。今までの観光施策が間違っているわけではないが、地に足をつけた観光施策の展開をやっていく必要がある。
- ・観光部だけで仕事をすることができない。例えば、戦略1-4（2）は二次交通の施策であり、地域連携・交通部で実証実験も行っているなので、よく協力していただきたい。
- ・他部局も含めて大きな問題となっているのが、施策の柱3の人材確保。観光部

だけでなく、県土整備部、農林水産部、雇用経済部、文化・スポーツの関係、教育委員会、全体的には政策企画部でまとめるということになると思うので、よく相談しながら進めていただきたい。

- 第2回三重県観光審議会において、近江商人がルーツである「三方よし」という文言を使用するのはどうか、という意見があった。例えば伊勢の御師の制度や、ともに発展してきた宿泊地、伊勢の町並みが整備されていったことを念頭に置きながら、「三方よし」のコンセプト自体は悪くないので、旅行者、地域住民、事業者の3者それぞれが発展していくということで、文言をブラッシュアップしていただきたい。

(増田観光部長)

- いただいたご意見は、最終案に反映させていただく。